

## 最小公倍数・最大公約数の応用

目標時間 10分

NO. 2

名前

/3 点

1 ある駅から北町に行く 18 分おきに発車するバスと、南町に行く 24 分おきに発車するバスがあります。これについて次の問いに答えなさい。

① 午前9時に北町と東町に行くバスがが同時に出発しました。

この次に同時に発車するのは午前何時何分ですか。

答え

---

② 午前9時から午後3時までに、電車とバスが同時に出発する回数を求めなさい。

答え

---

2 キャンディーが 48 個、チョコレートが 36 個あります。

キャンディーとチョコレートを出来るだけ多くの子どもに同じ数ずつあまりがないように分けます。何人の子どもに分けられるか求めなさい。

答え

---

答え

1

① 18 と 24 の最小公倍数を求める。

$$2 \times 3 \times 3 \times 4 = 72$$

72 分ごとに同時に出発する。

$$72 - 60 = 12$$

$$\begin{array}{r} 2 \ ) \ 18 \quad 24 \\ \hline 3 \ ) \ 9 \quad 12 \\ \hline \quad 3 \quad 4 \end{array}$$

午前 10 時 12 分

② 午前9時から午後3時までは6時間  $6 \times 60 = 360$  分

72 分ごとに出発するから

$$360 \div 72 = 5 \text{ 回}$$

これに午前9時に出発する分を加えて

6 回

2

48 と 36 の最大公約数を求める。

$$2 \times 2 \times 3 = 12$$

12 人

$$\begin{array}{r} 2 \ ) \ 48 \quad 36 \\ \hline 2 \ ) \ 24 \quad 18 \\ \hline 3 \ ) \ 12 \quad 9 \\ \hline \quad 4 \quad 3 \end{array}$$